

ニュージーランドと日本の学校の違いについて

新田中学校 2年 祇園 彩花

今回4日間バディの学校に通学体験しました。

私の通う日本の学校とあまりにも違うことが多かったので、レポートします。

	倉敷市立新田中学校	Rolleston College in Christchurch(創立2年半)
		
通学	徒歩または自転車。	徒歩、ロードバイク、車、スケートボード、キックボード、など。
授業スタイル	席は決まっています、先生が大体喋り黒板にかいてあることを写す。 授業中は私語禁止、立ち歩き禁止などが原則。	席は自由、1人1台のパソコン携帯を使う、先生が喋る時間はあまりない、友達としゃべりながらやる授業がほとんど。
授業時間	1限が60分 大体6時間授業	1限が100分 大体3時間授業
授業科目	国語、数学、理科、社会、英語副教科。	Ako、PE、ダンス、数学、日本語の授業など。
ランチタイム	基本給食 4時間目が終わった後。20分程度	お弁当 休憩時間ならいつでも食べてもいい。
		
放課後	大体の人は部活動があり、塾や習い事の人もいて友達やスポーツをして遊ぶ人は少ない。	部活動はなく大体はラグビー、サッカー、バスケットなどのスポーツをしている人が多い。
グラウンド	土、コンクリート	芝生、コンクリート

日本の中学校は、同じように前を向いて先生の話聞き、ノートをとるスタイルですが、クライストチャーチの中学校は自由にすわり、興味のある人が先生の話聞いている印象でした。スマホの持ち込みもできるし、ノートパソコンは1人1台持っていました。お菓子持ち込み可で自由に食べていました。日本の授業にない特殊な授業もあるようでした。みんなのびのびと楽しく学生生活を送っているようでした。

それに比べて、日本の学校は忙しいと思いました。

こんな学校にずっと通いたいと思いました。